

「中医協の在り方に関する有識者会議」開催経緯

中医協 総-3-1
17.6.8

(これまでの開催経緯)

平成17年

2月22日 第1回会議

- ・ 中医協の概要について事務局より説明の後、フリートーキング

3月22日 第2回会議

- ・ 中医協会長より意見聴取
- ・ 事務局より「中医協の在り方に係る論点（たたき台）」提示

4月12日 第3回会議

- ・ 規制改革・民間開放推進会議議長より意見聴取
- ・ 検討項目に沿った議論を開始

5月10日 第4回会議

- ・ 6つの検討項目のうち、1～3について議論

6月 1日 第5回会議

- ・ 6つの検討項目のうち、4～6について議論

(今後の予定)

7月 5日 第6回会議

- ・ 引き続き、検討項目に沿って議論

「中医協の在り方に係る論点(たたき台)」

(4月12日有識者会議提出資料)(要約)

1 診療報酬改定に関する企画・立案の在り方との関係を含めた中医協の機能・役割の在り方について

- ・ 「保険適用とする診療行為の範囲」を中医協で議論すべきかどうか
- ・ 「保険適用とされた個々の診療行為の公定価格」の前提となる「基本方針」を中医協で議論すべきかどうか
- ・ 予算編成過程における「改定率の決定」を中医協で議論すべきかどうか
- ・ 厚生労働大臣の権限と中医協の機能との関係

2 公益機能の強化について

- ・ 三者構成を今後とも維持していくかどうか
- ・ 公益委員の人数を増やすべきかどうか
- ・ 三者構成における調整機能のほかに、公益委員の機能として位置付ける機能はないか

3 病院等多様な医療関係者の意見を反映できる委員構成の在り方について

- ・ 関係団体による推薦制を今後とも維持していくかどうか
- ・ 診療側委員における病院団体の代表の参加の在り方
- ・ 専門委員制度の活用も含めた多様な医療関係者の意見を反映させるための手法の在り方
- ・ その他、委員構成で見直すべき事項はないかどうか

4 委員の任期の在り方について

- ・ 適切な委員の任期の期間の在り方

5 診療報酬の決定手続の透明化及び事後評価の在り方について

- ・ 審議過程の一層の透明化や客観的なデータに基づく議論の推進のための取組
- ・ 医療におけるIT化の推進
- ・ 中医協における審議の中で国民の声をより一層反映させるための方策
- ・ 診療報酬改定の結果の検証の在り方

6 その他、医療の現場や患者等国民の声を反映する仕組みの在り方等について

- ・ 中医協委員が国民の意見を聴く機会の設定の在り方